

# Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

### 【為替】

物価連動国債 (NTN-B) の入札金額を前回比引上げたことで国債の流動性が高まったことからレアル金利が上昇。先々のインフレ圧力を意識した発行との憶測拡大するも、ブラジル経済省が世界経済の順調な回復やパンデミック状況下における今年の経済活動を受けて、2021年GDP見通しを3.5% (前回3.2%) に引き上げたことを好感し、5.23レアルまでレアル高が進行。しかし、CPI (コロナ調査委員会) にて、ブラジル政府の中国への (強硬的な) 姿勢がワクチン供給を妨げた可能性について、アラウージョ元外相が「中国を批判した事実はなく、自分とは無関係」と発言したことで議論がやや暗礁に乗り上げ、先行きを様子見する展開となり、5.25レアル台で取引を終えた。

### 【株式】

鉄鉱石価格の継続的な上昇に加え、ブラジル経済省が2021年GDP見通しを引き上げた一方、コモディティ価格の高騰に因るインフレ圧力への警戒から午前中のボベスパ指数は上値が重い展開。午後に入りエレクトロプラス社の民営化暫定措置についてアーサー・リラ下院議長が「水曜日 (本日) 本会議にて投票され、30日以内に上院に案が提出される予定」と発言したことで、民営化進展期待が高まり、一時123,000ポイント台半ばまで上昇した。

### 【その他】

- ・ユーロ圏第1四半期GDP (前期比) : ▲0.6% (市場予想: ▲0.6%、前期: ▲0.6%) (前年比) : ▲1.8% (市場予想: ▲1.8%、前期: ▲1.8%)
- ・ブラジル経済省見通し: GDP 2021年3.5% (前回: 3.2%)、2022年2.5% (前回: 2.5%)、IPCインフレ率 2021年5.05% (前回: 4.42%)、2022年3.50% (前回: 3.50%)
- ・米国4月住宅着工件数: 1,569千件 (市場予想: 1,740千件、前月: 1,733千件)

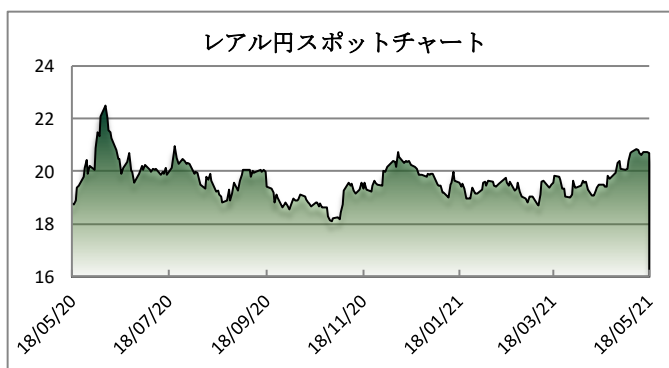
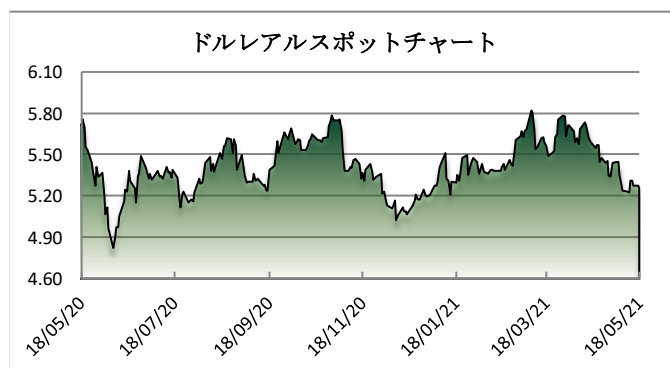
### 【COVID-19 感染者総数 (5/18時点)】

ブラジル全体: 15,732,836人 (前日比+75,445人)、サンパウロ州: 3,112,624人 (前日比+15,779人)

## マーケットデータ

Indicator	Unit	5月17日	5月18日	5月18日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	5.2742	5.2613	0.24%	5.85%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	20.71	20.70	0.06%	-6.30%	20.97	18.48
	対ユーロ	BRL	6.4098	6.4312	-0.33%	3.96%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	109.21	108.90	0.28%	-0.09%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	132.76	133.10	-0.26%	-2.10%	125.09	133.19
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	122,938	122,980	0.03%	1.54%	125,324	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	177.39	179.74	-1.33%	11.13%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.35	9.47	1.21%	1.85%	9.62	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	4.940	4.960	0.40%	6.78%	4.99	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.14963	0.15525	3.76%	-17.53%	0.2413	0.1496	
CRB Index (国際商品指数)	Index	205.94	0.00	-100.00%	-100.00%	209.52	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。